

■第13回災害対策セミナー（神戸防災のつどい2020）

～突然の大災害に備え、市民・地域コミュニティは何をするか～

■趣旨：

各地で大きな災害が多発しています。自然災害は、いつでもどこでも起きてもおかしくない状態です。私たち市民それぞれの立場で、防災・減災に向けた学習や避難訓練等を行い、災害に備える力を身につけることが望まれています。このような時期を迎え、地方自治・まちづくりなどに関して専門的な知見をお持ちの大阪成蹊大学マネジメント学部教授・大阪府茨木市前副市長大塚康央氏をお迎えして基調講演をいただくと共に、多面的に防災減災活動にかかわっておられる方々を話題提供者（防災まちづくり専門家、自主防災会代表、自治会前役員）を迎えて、表題のテーマによるシンポジウムを企画しました。

多くの市民・地域コミュニティ関係者・行政担当者・学生・技術者の皆様の参加をお待ちしています。

■概要

参加費：無料 先着120名

- ・開催日時：2020年1月17日（金）12:30受付（13:00～16:00）
- ・開催場所：神戸国際会館（神戸市中央区御幸通8丁目1番6号）9階大会室（1F東エレベータで9Fへ）

■シンポジウム：（13:00～16:00）

- 13:00 主催者挨拶
- 13:10 基調講演：「大阪北部地震を振り返って～見えにくい被害と見えてきた課題～」
大塚康央氏 大阪成蹊大学マネジメント学部教授/大阪府茨木市前副市長
- 14:00 話題提供
 - ・「神戸市西区竹の台地区の防災の取り組み」
浜 尚美氏 竹の台地区防災・防犯福祉コミュニティ代表/神戸クロスロード研究会/防災士
 - ・「地域防災力向上へおけたコミュニティ支援のあり方」
室崎友輔氏 合同会社 減災環境デザイン室代表/兵庫県防災士会神戸エリア理事/防災士
 - ・「平成30年台風21号被害における地域自治会の取組み対応と課題」
杉本哲雄氏 泉佐野市葵町町会前会長/技術士（建設部門・総監部門）/一級建築士/防災士
- 15:00 パネルディスカッション：基調講演者、話題提供者及びフロアー参加者
総括コーディネーター：大塚康央氏 大阪成蹊大学マネジメント学部教授
コーディネーター：西濱靖雄氏（公社）日本技術士会近畿本部 防災支援委員会副委員長/防災士
- 15:55 閉会挨拶
- 16:00 閉会

■主催：公益社団法人 日本技術士会近畿本部

- ・協力：公益社団法人 日本技術士会兵庫県支部
- ・後援：ひょうごボランティアプラザ/近畿災害対策まちづくり支援機構/公益社団法人大阪技術振興協会/
特定非営利活動法人都市災害に備える技術者の会/特定非営利活動法人兵庫県防災士の会/
特定非営利活動法人日本防災士会大阪府支部/泉南市防災技術者の会

■申込み

参加申込先	〒550-0004 大阪市西区靱本町1-9-15 近畿富山会館ビル2階 公益社団法人日本技術士会近畿本部 電話：06-6444-3722 FAX：06-6444-3740 E-mail：moushikomi@ipej-knk.jp
問合せ先	公益社団法人日本技術士会近畿本部 担当者 貴志・大槻 電話：06-6444-3722 FAX：06-6444-3740 E-mail：pe@ipej-knk.jp

2020年1月17日（金）第13回災害対策セミナー申込書

氏名	連絡先・メールアドレス	一般・所属	技術士(○)/部門	
			会員	非会員